

平成30年10月22日

第72号

公益財団法人
川崎市シルバー人材センター
川崎市川崎区堤根34-15
ふれあいプラザかわさき1F
TEL 044-222-6886
FAX 044-221-8516

シルバーかわさき

<http://www.kawasaki-sc.or.jp/>

シルバー人材センター 事業普及啓発促進月間

(公社)全国シルバー人材センター事業協会では、毎年10月を「シルバー人材センター事業普及促進月間」と定め、全国で「普及啓発促進キャンペーン」を実施しています。

当センターも、より多くの方にシルバー人材センターを知っていただき、新規会員の確保、並びに受注拡大に繋がるよう、様々な活動を行っています。



○主なPR活動

- ・統一美化活動参加(9月)
 - ・市内高齢者施設へのPR活動
 - ・市内医療機関でのポスター掲示
 - ・高津区役所広告モニター掲示
 - ・市内広報掲示板へのポスター掲示
 - ・新百合ヶ丘駅前でのPR活動
 - ・シニア世代の情報誌への掲載
 - ・ハローワーク川崎臨時ブース開設
 - ・地域班、職群班によるリーフレット配布活動
- 区民祭への参加
- ・幸区民祭 (南部事務所)
 - ・宮前区民祭 (中部事務所)
 - ・あさお区民まつり (北部事務所)

市内統一美化活動9月28日に 北部事務所が参加しました

小田急線新百合ヶ丘駅周辺のボランティア清掃に参加しました。

活動した駅南口のデッキは、日頃から専門の事業者により清掃が行われていますが、側溝や植込みには空き缶・ペットボトル・ゴミ袋など、多くのゴミがありました。当日は会員有志の皆様をはじめ、麻生区内の企業・協力団体・一般参加者の熱心な作業により、大量のゴミが収集され、駅周辺がさらにきれいになりました。

御参加いただいた会員の皆様、ありがとうございました。

※9月30日に南部事務所、中部事務所が参加予定だった美化活動は、大型台風の影響から中止となりました。



統一美化活動に参加された皆様

神奈川県シルバー人材センター連合会 主催 講習会のお知らせ

○クリーンスタッフ養成講習会 プロから学ぼう、清掃技術!

- ・講習期間 平成31年1月21日(月)から1月25日(金)まで(5日間)
- ・講習会場 川崎ビル(川崎市川崎区南町20-3) JR川崎駅より徒歩10分

- ・申込期間 平成30年12月6日(木)から平成31年1月9日(水)まで

- ・受講費用 無料
- ・受講対象者 神奈川県内にお住まいで講習開始時に満60歳以上、受講後にシルバー人材センターに会員としてご登録いただける方、またはすでに会員登録されている方

※いずれも申し込み方法や詳細等は、主催者の(公社)神奈川県シルバー人材センター連合会へお問い合わせください。

☎ 045-633-5432





安全就業標語ポスター

また、安全就業の呼びかけとして「安全就業標語ポスター」の掲示をするなどの活動を行いました。



受賞された 畑 順雄 会員(右)

前号で紹介しました「安全就業標語」最優秀に選ばれた、畑順雄会員(中部事務所)に表彰状の授与並びに記念品の贈呈を行いました。

◎「安全就業標語」最優秀表彰式

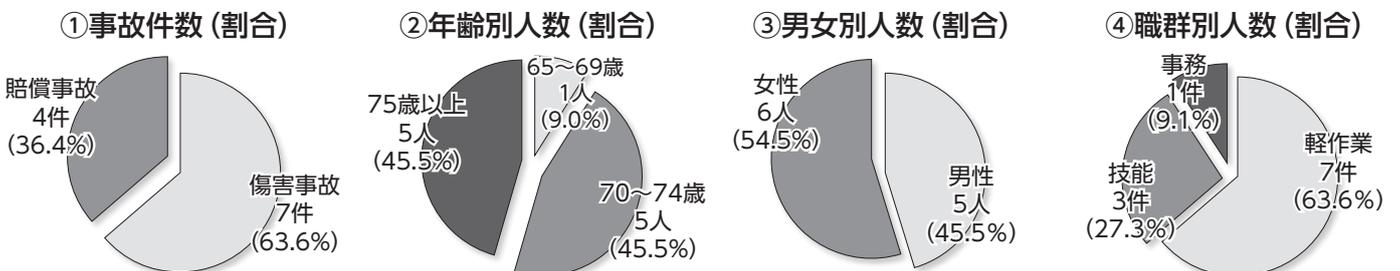
安全就業だより

◆平成30年度 上半期 (4月～9月分) 事故発生状況

No.	種類	区分	発生日	仕事の内容	性別	年齢	事務所	事故の状況
1	傷害①	就業中	4月18日	商品管理	女	70	南部	就業中にバックヤードにて男性従業員が押している台車を後ろからぶつけられて、右足首内側を約3cm程裂傷、その後前方に倒れて、左膝打撲。
2	傷害②	就業中	5月16日	自転車及び搬入台車の整理	男	73	北部	店舗前で搬入作業中に、台車で段差を乗り越えようとしたところ、台車が倒れ、転倒した。腰を打ち、捻ってしまい痛みがひどく、整形外科を受診した。
3	傷害③	就業中	5月19日	軽作業	女	69	南部	在庫品を2階へ運搬中、エレベーター前でつまずき転倒。右膝を床に打ち付け、膝蓋骨を骨折(ひび)した。
4	傷害④	就業中	8月30日	植木剪定作業	男	77	中部	剪定作業で三脚に乗って作業をしていたところバランスを崩し、とっさに木の枝に掴まりバランスを保とうとしたが、掴んだ桜の木の枝が腐っており、そのまま地面へ落下。肩と腰を強打。救急車で病院へ搬送された。
5	傷害⑤	途上	5月24日	就業後、帰宅中	女	76	南部	就業後、帰宅のため、自転車で走行中、歩道と車道の段差に前輪が接触し転倒。左足首の外側靭帯を骨折。
6	傷害⑥	途上	7月27日	就業後、帰宅中	女	73	南部	就業後、歩いている時に、歩道と車道の段差のところで転倒し、尻餅をついた。その際に恥骨と座骨を骨折した。
7	傷害⑦	途上	9月18日	就業後、帰宅中	男	76	北部	就業後、帰宅途中に雨で滑りやすくなった床に足を取られ、転倒し負傷した。
8	賠償①	就業中	7月24日	自転車等放置防止対策業務	男	74	南部	市民の方が駐輪スペースに自転車を停めたところ、後輪が公道に出ている、歩行者の邪魔になるので、就業者が後輪まで駐輪スペースに入れてもらうよう声を掛けた。その際に、自転車が重かったため、就業者が手伝ったところ、車体を持つ場所が悪く、自転車の後輪をロックする鍵を折ってしまった。
9	賠償②	就業中	7月29日	家事援助	女	75	南部	家事援助サービスで室内清掃を行った後、4日後後に発注者から連絡があり、清掃でテーブルやソファを移動した後に、床に傷の跡がある。その傷跡を修理してほしいとの要望を受けた。
10	賠償③	就業中	9月11日	植木剪定作業	男	79	北部	植木作業現場で刈払機を使用し、樹木の周囲の除草作業を行っていたところ、小石を跳ね、窓ガラスにあたり破損させてしまった。
11	賠償④	就業中	9月28日	家事援助	女	71	南部	会員が発注者宅で、掃除機を使用し掃除を行った。清掃終了後、掃除機のゴミ出し用の蓋を開けようとしたところ、蓋の爪が折れてしまった。

※南部 7件 中部 1件 北部 3件 計 11件

平成30年度 上半期事故状況分析



◎健康管理と安全就業の徹底を!

平成30年度上半期(4月から9月)までの事故発生状況は、傷害事故7件、賠償事故4件の計11件で、昨年より2件多くなりました。事故内容として、傷害事故は昨年と同じ、7件となっており、賠償事故は、2件から4件と2件増加している状況です。今回、増加してしまったことで、今後もより気を付けて作業していただきたいと思えます。これから、年末にかけて忙しい時期となりますが、心と時間に余裕を持って、仕事に当たるようにしましょう。

会員の皆さんにおかれましては、事故を起こさないよう細心の注意と一層の心構えをよろしくお願い致します。

なお、平成30年度上半期事故発生状況の詳細は、前ページのとおりです。

新任会員委員の紹介

本年度から新たに就任され、御尽力いただいている会員委員の皆様をご紹介します。

安全・適正就業委員

中部事務所 戸張 敏雄 委員



4月から安全・適正就業委員として、参加させていただきました。わからないことが多く、不安ですが、精一杯努めて参ります。

地域班班長

川崎区東地域班 中村 加 班長



森を創るボランティア活動をしながらセンターの除草作業や未就学児と接する仕事をしていきます。これからも年齢を考慮し、健康に留意して頑張りたいと思います。

多摩区北地域班 加門 豊 班長



多摩区北班長に就任した加門です。麻生区内で施設管理業務に従事しています。会員の皆様とともに地域貢献できるように頑張ります。

会報編集委員

南部事務所 堤 伸雄 委員



高齢社会でのシルバース業向上を見据え、読んで魅力ある一ページを彩り、演出できるように努めていきたいと思えます。

中部事務所 平井 典子 委員



労働力不足の昨今、シルバー人材センターは世の中を支えていると思っています。頭も体も元気ががんばりたいですね。

北部事務所 谷所 一彦 委員



大学構内で清掃の仕事をしています。早朝三時間、約一万歩歩き大変ですが、終わると爽快な気分です。仕事の後の一杯は最高です。

配分金支払日

10月分から12月分の配分金支払日は次のとおりとなっております。

10月分	11月26日(月)
11月分	12月25日(火)
12月分	1月25日(金)

※配分金は月末締め翌月25日(金融機関が休日の場合は翌営業日)に指定された口座へ支払います。

会員のひろば



北部事務所 榎本 佳泰 会員

新年号の表紙を飾る作品を募集します

シルバーかわさき新年号(カララ)の表紙に載せる写真や絵など、新年を迎えるにふさわしい作品を募集します。是非、ご応募ください。また、投稿記事や自作の絵画・彫刻なども随時募集しています。

●応募方法 ①氏名②住所③電話番号を明記してご郵送ください。
●送り先 〒211010026 川崎市川崎区堤根34-15 (公財) 川崎市シルバー人材センター 経営課内 会報編集委員会事務局迄

※採用者には記念品を贈呈いたします。

事務所だより

★南部事務所

☎2222-1550

★事務所安全・適正就業対策巡回指導

平成30年9月11日(火)

川崎市南部身体障害者福祉会館の植木剪定作業について安全・適正就業巡回指導を行いました。リーダー指導の下、それぞれ役割を決め、声を掛け合い連携を取りながら剪定作業を行っていました。また、脚立等の使用では脚立が沈下しないよう平坦で安定した場所を選び、必ず二人で脚立の設置状況の確認を行うなど、常に安全確保に努めていることも確認できました。今後も安全に留意して作業されるよう依頼しました。



2名体制で梯子が倒れないようロープで固定している様子

★家事援助・育児支援

コーデイネーター会議

平成30年8月28日(火)

コーデイネーター5名と担当職員5名により、平成30年度前半の家事援助・育児支援の実績を中心に、次のような話し合いを実施しました。家事援助ではお申込みの半分強が若い世帯となっておりますが、その中で夕方の調理依頼において会員との条件が合わず就業に結びつかない場合があること。また、育児支援では様々なお子様がいるため、お子様との信頼関係を築くのに想定以上の時間がかかる場合があること。その他として、育児支援に係わるマニュアル作成や緊急時対応、鍵預かりについても検討しました。



会議の様子

◎中部事務所

☎2222-5031

◎事務所安全・適正就業対策会議

平成30年7月13日(金)

中部事務所会議室にて、平成30年度事務所安全・適正就業対策会議を開催しました。①平成30年度「安全標語」「ヒヤリハット」の選考についての報告について、②平成29年度「安全・適正就業事業」の報告について、③平成29年度「事務所安全・適正就業対策」の報告について、④平成29年度「事故発生状況」について資料に基づき説明等を行いました。

また、今年の夏は例年になく猛暑が続いたことから、熱中症等各種事故に関する分析や予防



安全・適正就業対策会議の様子



地域班連絡会議の様子

◎事務所地域班連絡会議

平成30年8月21日(火)

中部事務所会議室にて、平成30年度第1回事務所地域班連絡会議を開催しました。①平成30年度中部事務所の地域班の年間活動について、②中部事務所の平成29年度の実績について資料に基づいて説明を行いました。出席された方々からは、中部事務所の就業率等について質問がありました。

対策についての意見交換を行いました。事務所では、長時間炎天下での作業が多い植木班と除草班の会員を対象に「熱中症の予防について」という通知により周知したことや、事務所内に注意喚起のポスターを掲示し、来所した会員に對しても、注意喚起を行っていることを説明しました。

◆北部事務所

☎9800-0131

◆事務所安全・適正就業対策会議

及び巡回指導

平成30年7月12日(木)

第1回事務所安全・適正就業対策会議を開催しました。今回は前年度に当センターで起きた事故発生状況の報告を行うとともに、事故についての分析及び再発防止に向けた対策を協議しました。また、熱中症予防についての取組み及び本年度の実施計画について意見交換を行いました。

会議後は、麻生区にある柿生分庁舎の施設管理業務の巡回指導を実施しました。作業を行うにあたり、庁舎内の整理整頓作業を行う際には、「作業中」の看板を設置するなど、来庁者の安全に配慮した就業が確認できました。また、交代制による就業であるため、健康管理に留意して就業されるようお願いいたしました。

◆事務所地域班連絡会議

平成30年7月12日(木)

第1回事務所地域班連絡会議を開催しました。今回は①センターの近況報告②センター事業普及啓発促進月間について協議しました。

今年度もセンターのPRに向けて、多摩区・麻生区の各地区に地域班がチラシを配布する活動をはじめ、小田急線新百合ヶ丘駅周辺のボランティア清掃、あさお区民まつりへの参加が決

定しました。

◆除草作業説明会

平成30年8月21日(火)

北部事務所会議室にて、除草作業希望者に向けた除草作業説明会を開催しました。

説明会は、除草作業の流れ・見積方法・作業上の注意事項等を座学形式で行い、受講者からは「作業をきっかけに仲間作りをしたい。」等の御意見もいただきました。

今回の説明会に参加された方々には、今後の除草作業の一翼を担っていただけることを期待しております。



除草作業説明会の様子



会報編集委員による取材

お寺で法事の準備を一手に
引き受ける松原さん

法事の手伝いという仕事は
年配の女性に頼みたいと考えて
シルバー人材センターへ発注

高津区にあるお寺で法事のお手伝いをしてい
る松原さん取材しました。

初めに、お寺の方にお話を伺いました。

「寺で行う法事の手伝いは、以前は親戚の者
に頼んでいました。その人に代わって誰かに頼
まなくてはならなくなったとき、この仕事は丁
寧で気の利く年配者がいいと考え、シルバー人
材センターに発注しました。松原さんは、平成
17年から10年以上続けて働いてくれています。
仕事は手早くて機転が利き、とても助かってい
ます。」とのことでした。

法事の準備一切を一人で受け持つ

松原さんは、毎週土日に、お寺の法事のお手
伝いをしています。朝8時の玄関掃除から始ま
り、訪問客が法事を待つ間くつろぐ控室の掃除、
茶菓の準備、本堂の掃除や祭壇に花や供物を備
えるなど、お客様を迎える準備を整えます。訪
問客が到着すると、出迎えて部屋に案内し、ト
イレの場所を教えたり、集まり具合を確認した

りと、お客様の様子に気を配りながら休む間も
なく動きます。

法事が始まると、空になった控室の茶菓を片
付け、部屋の掃除をして、次の訪問客を迎える
準備をします。取材当日は3組の法事がありま
した。多いときは5組のときもあり、帰りは夜
になってしまうそうです。



法事の会場の様子

健康だから仕事ができる
仕事をするから健康でいられる

松原さんは、若いころから働きに出た経験は
ないが、シルバー人材センターを知り、健康を
維持するために働きたいという思いで会員登録
をしたとのこと。家ではあまり動かないので、
外に出て仕事をしているほうが健康だと思っ
ています。そんな松原さんですから、仕事の合間
に、残ったお花を整理してまだ使えるものを活
用したり、お線香に火が付きやすいように細工

したりなど、周りを見回して仕事を見つけたい
ます。

仕事との相性がぴったりで
年季が入った仕事ぶり

10年以上にわたって働き続けてきた松原さん
は、ご住職やお寺の方からも信頼され、年季が
入った仕事ぶりです。滞りなく仕事を進めてい
る松原さんを見ると、単なるお手伝いでは
なく、お寺の方のように見受けられます。仕事
と会員さんの相性がぴったり合ったいい例だ
と感じました。

取材・会報編集委員 平井 典子



就業中の松原会員